

岐阜信金可児支店 市に絵本30冊寄贈

開店40周年記念

岐阜信用金庫可児支店（可児市広見）が開店40周年を記念し、市に絵本を寄贈した。贈呈式が6日、無印良品ヨシヅヤ可児店（同市下恵土）の店内にある市立図書館の分館「カニミライ図書館」で行われた。

可児支店は1985年開



カニミライ図書館 絵本の寄贈式

岐阜信用金庫が可児支店開店40周年を記念し、可児市に絵本を寄贈した贈呈式。同市下恵土、カニミライ図書館

店。来月7～9日には来店者に記念品を渡す特別感謝デーを企画している。地域への感謝を示し、未来を担う子どもたちの成長を願い、家族連れが多く集まる同図書館に寄贈を申し出した。

寄贈されたのは4万円相当の絵本30冊。選書を任された図書館では、主に0～5歳児向けで読み聞かせに適したものや、動物や乗り物を扱った新書を中心にしたという。

贈呈式で岐阜信用金庫営業支援部の三尾明芳副部長が「可児支店は重要な位置を占める店舗に成長した。

地域貢献として、子どもたちの笑顔を広げたいという思い」とあいさつ。同市民文化部の小池祐功部長が「『可児っ子の笑顔あふれるまちづくり』に沿ったものの。まちづくりは行政だけでは実現できず、市民や事業者と連携が大切」とお礼を述べた。（中村芳紀）